

第9回 応用福祉工学シンポジウム

産技研「技術フォーラム」として「第9回応用福祉工学シンポジウム」を応用福祉工学研究会との合同で開催いたします。応用福祉工学シンポジウムでは、生体計測によって利用者への福祉機器・用具の適合性を評価することを目的として、福祉機器・用具に関する技術や医療看護技術関係の研究者、ならびにヒトの感覚や感性に適合した材料設計技術を行う技術者など広く福祉に関心のある方々にご参加いただき、「人的ネットワークの構築」ができる有意義なシンポジウムです。

今回は、研究発表を中心としたこれまでの形式とは異なり、3つの企画セッションを通じて、参加者が自由に意見交換やディスカッションができる場として開催いたします。

みなさま方の積極的なご参加をお待ちしております。

- 日時：平成 26 年 10 月 7 日 (火) 10:30~17:20
- 場所：株式会社ウイズ
大阪市西区立売堀1丁目9番 33 号
- 主催：応用福祉工学研究会、(地独)大阪府立産業技術総合研究所
後援：生活補完デザイン研究所、大阪エクステンションセンター
- 定員：50名(受講票は発行いたしません。)
- 参加費：無料 (懇親会参加費：3,000円程度)
- 申込み・問い合わせ先：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス課
(TEL：0725-51-2518、FAX：0725-51-2509、メール：fukyu@tri-osaka.jp)
※お申し込みは、平成26年10月3日(金)までに、メール又はFAXでお願いします。
なお、メールでお申込を頂いた方には、当研究所の関連情報をご案内する「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、御了承ください。
- お問い合わせ

1. プログラム(講演・意見交換会)

セッション-1(午前)

「(仮題)行政の福祉政策について」《内容:政策課題》

講師：公益財団法人テクノエイド協会 企画部長 五島 清国 氏

セッション-2(午後)

「ロボット/メカトロニクス福祉・医療への応用」

講師：株式会社菊池製作所 ものづくりメカトロ研究所 副社長(工学博士) 一柳 健 氏

セッション-3(午後)

「施設からの提案課題」

福祉施設の現場や福祉機器・介護製品関連業者からの提案課題や質問等について検討する。

嚙下の定量化、ソフトウェア、残飯の定量化

各セッションごとに参加者全員で意見交換会を開催します。

